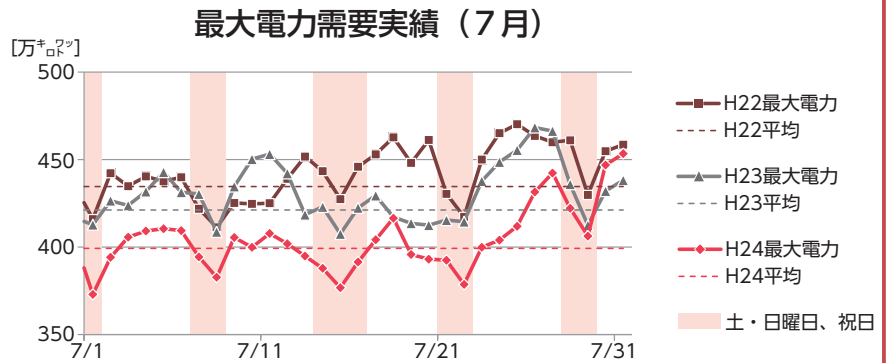


7月の節電による実績をお知らせします

北海道電力(株)は、7月から9月まで、平成22年の実績と比較して7%以上の節電の協力をお願いしています。

7月の節電による実績は、市民の皆さんのご協力によりおおむね目標を達成していますが、引き続き節電にご協力をお願いします。



今後も節電にご協力をお願いします

定期検査中の泊発電所の運転を再開できない場合、今冬も道内の電力の安定供給が厳しい状況になる恐れがあります。

冬季における道内の電力需要は、11月から需要が増加して12月から2月にかけてピーク（夏季と比較し約70万kWの増）を迎えます。

また、暖房や融雪などの高い電力需要が24時間継続するため、昼夜の需要差が小さく、夏季のように家庭の電気の使用時間を昼間から夜間へずらしていただくことが困難です。

このため、今後も引き続き節電にご協力をお願いします。



問い合わせ 北海道電力(株)室蘭支店 (☎0120-795-154)

西胆振地域での震災がれき処理はなくなりました

市は、東日本大震災の被災地に発生した大量の災害廃棄物、いわゆる『震災がれき』

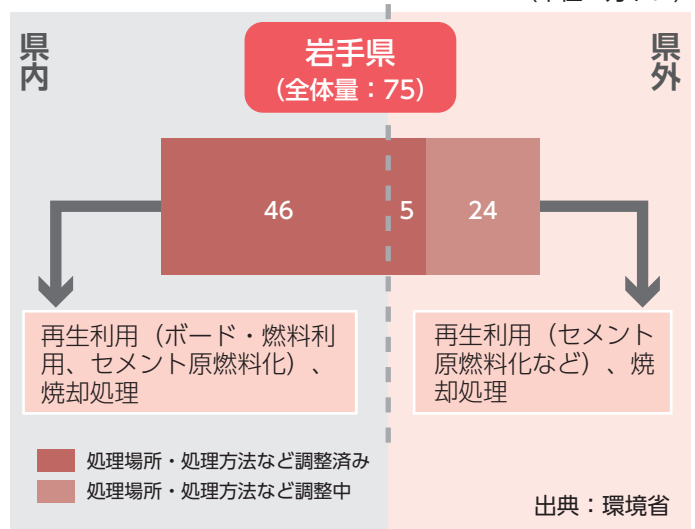
(可燃物・木くず)の広域処理について、国から北海道を通して岩手県分の受け入れ要請があったことを受け、これまで被災地視察などを行いながら町内会をはじめ各種団体への説明会や意見交換会を開催し、受け入れ可否の決定に向けた方針や対応について西胆振各市町と協議を重ねてきました。

このたび国から、震災がれきについては被災地や他の都府県で処理するとの通知があり、西胆振地域において広域処理を行うことはなくなりました。

これまでの間、市民の皆さんには説明会への出席や意見交換などを通し、市とともに震災がれきの広域処理についてご検討いただきありがとうございました。

震災がれき(可燃物・木くず)の処理計画

(単位: 万トン)



問い合わせ 環境対策グループ (クリンクルセンター内・☎(85)2958)